



下大和田谷津田だより



2003年9月号

第27回谷津田ブランド・プロジェクト(YPP) みんなでワイワイかかしづくり

8月31日 晴れ

雨が心配されましたが、雨どころか暑くてみんな飲み水が足りなくなるほどの天気のもと、かかし作りが行われました。小さな子から年輩の方までみんなで力を合わせ、ノコギリやなたをふるってワイワイ作った作品は、どれも表情豊かな素敵なかかしで、思わず声をかけたくなるほどでした。きっと、稲刈りまでしっかり田んぼを見守ってくれることでしょう。

かかし作りに先立って、いつものようにお米がどれくらい実っているかをみんなで調べました。籾、穂、株の数を数えるグループの他に、今年は空き缶を使ってお米を炊いてそれをお茶碗に盛って、ご飯1杯のお米の数をかぞえるグループも作りました。お米炊きチームは苦戦したようですが、工夫して最後はおこげも芯もない見事なご飯が炊きあがりました。今年のお米は去年、一昨年よりも実りがちょっと少ないようですが、異常気象だった割には全国的に言われているような不作というほどではないようで安心しました。

さて、次回は9月20日、いよいよ稲刈りです。みなさん、よろしくお願いします。

(*千葉テレビによる取材があり、活動の様子がテレビで紹介されました)

(参加者：大人30人・小学生8人・乳幼児7人、報告：高山邦明)

第43回「下大和田谷津田の 観察会とゴミ拾い」報告

8月3日 晴れ

ようやく梅雨が明け、夏空の下、観察会が行われました。

開花植物: イネ, ウシハコベ, オッタチカタバミ, オニドロコ, オニノゲシ, オモダカ, カタバミ, セリ, タガラシ, タネツケバナ, ツユクサ, トウバナ, トキワハゼ, ハキダメギク, ヒメジョオン, ホタルブクロ 野鳥: ウグイス, ヒヨドリ, ホトトギス, モズ 昆虫・死等: アオスジアゲハ, アブラゼミ, オオカマキリ, オオシオカラトンボ, オニヤンマ, カナブン, カブトムシ, キアゲハ, キタテハ, キチョウ, クロアゲハ, コクワガタ, コシマゲンゴロウ, シオカラトンボ, ツバメシジミ, ニイニイゼミ, ノコギリクワガタ, ノシメトンボ, ハイイロゲンゴロウ, モンシロチョウ, コガネグモ, ナガコガネグモ, タケカレハ(幼)

(参加者：大人9人、高校生1人、小学生3人、幼児1人報告：網代春男)

下大和田季節のたより

8月10日 ようやく夏らしい暑さになり、ミンミミが元気に鳴く。稲穂が垂れ始めた。

8月16日 再び長雨に逆戻りしてしまった中、クノアツが開花。

8月23日 第1回谷津田レジャー養成講座で夜、光を使った虫の灯火採集。実に様々な昆虫がたくさん集まり、下大和田の生物の豊かさを改めて実感。

8月25-26日 高校教諭による生態調査実施。ホトトギスや仔の生息を確認。

8月31日 夜、イベント広場のあちこちでスズメが鳴いていた。

夏らしい天気の日が少ないうちに9月を迎えてしまいました。下大和田のみんなの稲は例年とさほど変わらない実りのようですが、全国的には93年以来の米の不作のようです。何とか被害が少ないことを祈っています。

高山邦明